

事業番号	15 09 04	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	運動部活動支援事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	スポーツ課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 3 豊かな心と健やかな身体の育成			E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H13 ~	

1 事業の概要

目指す姿	専門的な指導者の派遣や研修会の開催により、部員の技能および顧問等の指導力向上を図り、運動部活動の活性化を目指す。	
現状(予算編成時)	○これまでの事業の専門的な指導者の派遣によって、生徒の技能向上が図られ運動部活動が活性化してきている。 ○部活動への指導者派遣については、競技経験や指導経験がない種目を担当する顧問が、中学では6割、高等学校では5割の現状において、学校現場からの派遣要請は年々増加してきているため、継続的な支援が必要である。	

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 国庫委託金を有効活用しながら実施することが効果的である。 文部科学省委託事業
----------	--------------------------------------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	○外部人材による高等学校運動部活動支援事業は、外部指導者と研修会講師を合わせて82校に派遣する。 ○運動部活動の工夫・改善支援事業は、顧問教諭や外部指導者、または生徒を対象とした研修会に、のべ350人の参加を得る。 ○第32回(公財)日本中学校体育連盟研究大会では、県内外から体育・運動部活動指導者240人の参加者を得る。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初) (決算)	
外部人材による高等学校運動部活動支援事業	直接	高等学校の運動部活動へ実技指導に長けた外部指導者や顧問職員の研修会等の講師を83校に派遣した。	4,304	4,233	6,151
運動部活動の工夫・改善支援事業	直接	運動部活動指導者を対象とした研修会を実施したり、アスレティック・トレーナーやトップアスリート等の指導者を派遣した。	2,409	2,139	2,908
第32回公益財団法人日本中学校体育連盟研究大会	直接	生涯スポーツの充実・発展に資するため、(公財)日本中学校体育連盟加盟の指導者と研究協議と情報交換を本県で開催したところ、県内外から276人の大会参加者があった。	600	600	—
合計			7,313	6,972	9,059

事業コスト	区	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	8,862	6,759	7,313	9,059
		補正予算				
		合計(A)	8,862	6,759	7,313	9,059
	Aの財源	一般財源	5,483	5,628	5,524	5,886
		県債				
		国庫支出金	3,379	1,131	1,789	3,173
		その他	0	0	0	0
	決算額(B)	7,316	6,358	6,972		
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	
	概算人件費(C)	16,516	16,516	16,552	16,552	
	概算事業費(B(A)+C)	23,832	22,874	23,524	25,611	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
外部人材による高等学校運動部活動支援事業活用校数	86校	82校	83校	達成	—
運動部活動指導の工夫・改善支援事業参加者数	320人	350人	897人	達成	—
第32回(公財)日本中学校体育連盟研究大会参加者数	—	240人	276人	達成	—
体力合計点	—	—	—	—	50.6点
体力合計点の全国順位	—	—	—	—	10位台
ジュニア入賞数	—	—	—	—	211人・団体

目標に対する成果の状況	どの事業も目標値を達成することができた。 特に、運動部活動指導の工夫・改善支援事業においては、昨年度に比べて事業を拡大したことや学校等にも認知されてきたことで参加者数(参加校)が増加した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成26年2月に「長野県中学生期のスポーツ活動指針」策定後、運動部活動が適切で効果的に実施されるよう、学校、市町村教育委員会、関係団体等が工夫しながら取り組んでいるなか、さらに、スポーツ医・科学等の知見に基づく指導が普及されるよう本事業の拡充を図りたい。
--------------------	--